



69期生

1年学年だより

豊中市立第五中学校 2021年1月8日(金) No.20

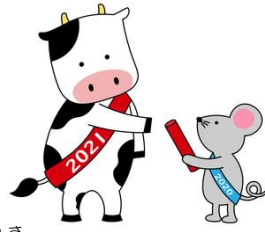


がくねんしゅうかい 学年集会を振り返って

終業式に各クラスの議員がクラスの良い点と改善点を言ってくれましたが、みなさんは覚えていますか？「小さなひまわり」を発表してくれたときにも言っていましたが、どのクラスも「メリハリがない」と言っていました。何事にも一生懸命、元気に取り組むところが69期生の良いところですが、楽しむところと真面目に取り組むところの区別をつけて行動していきましょう！

2021年が始まりました！

あけましておめでとうございます！いよいよ新しい年が始まりましたね。令和三年の干支である丑は、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年と言われています。去年の子年にまいた種が芽を出し成長する時期、そして結果につながる道をコツコツ積み上げていく時期とされています。3学期も、69期生らしく元気よく、1・2学期のようにみんなで協力して一歩ずつ歩んでいきましょうね！



小さなひまわり

12月23日(水)の学年集会で人権フェスタ「小さなひまわり」が開催されました。人権フェスタ「小さなひまわり」とは、各学年の人権学習で学んだことを共有し、五中としてのつながりを深めることを目的にして開催される行事です。今年度はコロナウイルス感染予防のため、学年ごとの取り組みとなりました。



1年生は、体育大会や校外学習、国際理解教育などの行事への取り組みや、そのときのクラスの様子についてアンケートを取り、発表しました。どのクラスも「クラスや班で協力できた」「クラスで一致団結できた」と良い意見が多かったのですが、「メリハリがない」「チャイム着席ができていない」などの課題も見えてきました。

今回の人権フェスタ「小さなひまわり」で、「仲間の大切さ」を学びましたね。一人ではやり遂げられないことも、仲間がいたからできたこともありましたよね。そして69期生のみannaには「真剣に取り組む力」があります。行事だけでなく、普段の学校生活から何事にも真剣に取り組む、充実した学校生活を送りましょう！行事係さん、準備、発表ありがとう！

～各先生方のお話～



黒田先生

69期生のみんなにつけてほしい力があります。それは「考動力」です。今やるべきこと、言っはいけないことなど、すべての行動を考えて学校生活を過ごしてほしいです。4月からは先輩になるという自覚をもって考動していきましょう。

別府先生

みんなは、友達に対して「これくらいはいいや」「ちょっとくらいのことくらいはいいや」と思って接していませんか？直接言われたり、いやなことをされた人はもちろん、周りでそれを見て傷ついている人がいます。友達に対する行動をもう一度見直してください。69期生の仲間思いなところ、頑張れる力があるところを知っています。3学期から変わってほしいと思います。



川中先生

1年生のはじめから言っていることですが、「失敗を恐れずチャレンジしていくこと」が大切です。そこから学ぶことはたくさんあります。3学期から変わったって何も悪いことではありません。恥ずかしいことではありません。人が何かに一歩踏み出す時は、とても不安です。その一歩を二歩、三歩と踏み出せるように背中を押してあげてほしい、支えてあげてほしいと思います。

